

Weekly Report

2015-2016

THE ROTARY CLUB OF KOBE TARUMI

世界への
プレゼントになろう



Be a gift to the world

2015年9月24日(木)・10月1日(木) 第10・11回(通算1962号) 合併号

例会プログラム

本年度第11回〔10月1日(木)〕

プログラム

「奉仕委員長 新年度方針」

社会奉仕・環境保全委員長 星島一夫

国際奉仕委員長 松下俊祐

於:五色の間

シンギング

「君が代」

次回例会プログラム

本年度第12回〔10月8日(木)〕

プログラム

「米山奨学事業のいま」

米山記念奨学会委員長 橋本正弘

於:五色の間

シンギング

「R-O-T-A-R-Y」

例会欠席される会員は、水曜日までに事務局にご連絡下さい

本日の MENU 生ハムのプロシュートサラダ・蕪のポタージュ・鯛とタイラギ貝柱のホイル包み焼き 他
本日の BGM 「ムーンリバー」 「虹の彼方に」 他

10月誕生祝 河合君 23日

10月結婚祝 乾君 19日 増田君 26日

会合予告

定例理事会④	10月1日(木)	例会終了後	例会場
プログラム委員会	10月8日(木)	例会終了後	例会場
垂水プロバスクラブとの 懇親ゴルフコンペ	10月17日(土)	9:00 集合	垂水ゴルフ倶楽部
ゴルフ同好会	11月22日(日)	9:36IN スタート	富士OGMエクセレントクラブ
遠征ゴルフ	~23日(月・祝)		賢島 C.C.

幹事報告

回覧物

「THE ROTARIAN 10月号」

「地域創生のための総合情報 地域人 第1号」(大正大学)

配付物

「ロータリーの友 10月号」 「ガバナー月信 10月号」

① 神戸国際大学附属高等学校より、第53回高校祭・バザーのご案内を頂きました。

日 時: 2015年10月3日(土) 高校祭 10:00~14:00 バザー 10:00~

(バザーは品物がなくなり次第終了)

場 所: 同校校舎および校庭

② 10月のロータリーレートは1ドル120円です。(現行1ドル124円)

③ ……地区補助金プロジェクト見学訪問のご案内……

<相生 R.C.>

日 時：2015年10月14日(水)13:15~14:00 (12:45~受付)
場 所：相生警察署3階第1会議室
プロジェクト名：防犯カメラ設置と防犯教室共催による防犯意識向上

<尼崎西 R.C.>

日 時：2015年10月25日(日)14:25~16:10(14:00~受付)
場 所：都ホテルニューアルカイク3階
プロジェクト名：尼崎ゆかりの落語家による高齢者のための落語会

<上郡佐用 R.C.>

日 時：2015年10月30日(金)14:00~16:00 (13:30~受付)
場 所：ほうらいの里
プロジェクト名：高齢者施設での電動ベッド導入による要介護者自立支援

※見学訪問希望される方及び詳細は事務局まで。

9月17日(木) 例会報告

- ◆ゲスト R.I.2680地区 ガバナー 丸尾研一氏・地区代表幹事 今田学志氏・
随員・委員会アドバイザー 河合敏三氏(神戸西神 R.C.)
- ◆欠席者 藤本君・藤田君・宮城君・森田君
- ◆メイクアップ 木下君・永田君・澤村君(クラブ奉仕セミナー)9/12、渡邊君(地区増強・拡大委員会)9/13、善國君(須磨海岸清掃)9/13
- ◆出席率 会員数31(22)名 出席者27/28名 出席率96.43%
出席率(メイクアップ含まず)96.43% 9/3補正96.30% 8月平均出席率95.24%

会長報告

ガバナーの丸尾様、地区代表幹事の今田様、随員・委員会アドバイザーの河合様、本日はようこそお越し下さいました。本日例会前の会長・幹事懇談会にて丸尾ガバナー様・今田地区代表幹事様と色々と意見交換をさせて頂きました。増強については当クラブのみならずクラブ共通の悩みであり、力を入れていかなければならないというお話がありました。皆様、会員増強にご協力よろしくお願い致します。

R.I.2680地区 ガバナー 丸尾研一氏

こうやってお顔を拝見しますと我が家に戻ってきたような感覚でございます。よく知ってらっしゃる方ばかりですので逆に緊張しております。今日は思いのたけを喋りたいと思いますが、全部お話しすると3時間くらい必要ですので、27分くらいにまとめてお話ししたいと思います。よろしくお願い致します。

プログラム委員会

10月8日(木)例会終了後、委員会を開催しますので委員の方はご出席下さい。後日、事務局からもFAXにてご案内を送らせて頂きます。よろしくお願い致します。

S. A. A.

9月12日(土)、木下副会長と共にクラブ奉仕セミナーに出席しました。S.A.A.の規律ある例会運営等のお話がありましたが、詳細につきましては時間の関係もございまして、後程丸尾ガバナーの卓話の中で触れられるかと思っておりますので省略させて頂きます。よろしくお願い致します。

ニコニコ箱 (本日合計41,000円/累計318,000円)

R. I. 2680 地区ガバナー 丸尾研一氏(ご挨拶)、随員 河合敏三氏(ガバナー随員としてまいりました。よろしく。善國様、写真ありがとうございました)、近平君(丸尾ガバナー、地区代表幹事今田様、随行者・委員会アドバイザー河合様、今日は神戸垂水 R. C. によるこそお越し下さいました。色々ご意見を頂き、大変勉強になりました。これからもどうぞご指導下さい)、木下君・増田君・渡邊君・善國君(丸尾ガバナー、今田地区代表幹事、河合委員会アドバイザーをお迎えして)、小林君(丸尾ガバナー、一年間大変だと思いますが頑張って下さい)、澤村君(①丸尾研一ガバナー、今田地区代表幹事、随員の河合様、本日はよろこそ②河合会員、お帰りなさい)、八代君(丸尾ガバナー、今田地区代表幹事、河合様、本日はお越し下さいましてありがとうございました。卓話よろしくお願ひ致します)

☆他クラブよりのお知らせ

例会変更

神戸須磨 R. C. 10月21日(水) 移動職場例会の為

会合開催報告

- ・クラブ奉仕セミナー 9月12日(土)13:30~ 於:神戸女子大ポートアイランドキャンパス
出席者:木下・永田・澤村各会員
- ・ガバナー公式訪問 9月17日(木)会長・幹事懇談会 17:15~18:15 於:緑風館 3F 361号室
出席者:丸尾ガバナー・今田地区代表幹事・近平会長・八代幹事
例会 18:30~19:30 於:五色の間 出席者:会員27名

9月24日(木) 例会報告

- ◆欠席者 新井君・藤本君・石川君・岩崎君・宮城君・森田君・大島君・由良君
- ◆メイクアップ 濱崎君・乾君(明石南 R. C.)9/18
- ◆出席率 会員数31(22)名 出席者23/25名 出席率92.00%
出席率(メイクアップ含まず)79.17%

神戸西神 R. C. 会長挨拶

皆様こんばんは。本日は恒例の神戸垂水ロータリークラブ様との合同例会です。神戸垂水ロータリークラブの皆様、改めましてこんばんは。本日はどうぞ宜しくお願ひいたします。本日、観月の夕べという事ですがあいにくの曇り空です。しかし我がクラブの中川親睦委員長の手作りの名月が出ておりますので、こちらをご覧頂き楽しんで頂きたいと思ひます。月を愛でるといふのは何とも日本文化の奥ゆかしい情緒ではないでしょうか?今年の中秋の名月(十五夜)は9月27日、日曜日ということです。お天気もよさそうで、我がクラブの月にも劣らない素晴らしい月が観られる事と思ひます。この後の懇親会は親睦委員会の皆様が企画してくれておりますので、お料理と共に存分にお楽しみ頂きたいと思ひます。今年もクラブ対抗戦も企画されているようです。是非とも昨年のリベンジを果たして頂きたいと思ひます。それでは今宵しばらく良き時間をお過ごし下さいますよう、どうぞ宜しくお願ひ致します。ありがとうございました。

神戸垂水 R. C. 会長挨拶

皆様、改めましてこんばんは。本日はお招き頂きましてありがとうございます。どのような催しをされるのか、楽しみで先ほどよりワクワクしております。舞台に飾って頂いているお月さまを見ますと皆様の元気な顔が映り、多分楽しい催しが行われる事と思っております。本日は皆様で楽しい時間を過ごしましょう。そして、本日は丸尾ガバナー様にもご同席頂いております。先日の公式訪問では丸尾ガバナー様、随員の今田代表幹事様、随員・委員会アドバイザーの河合様にお越し頂きまして、色々とお話させて頂きました。本当にためになるお話をお聞きしましたのに、上手にご挨拶も出来ず、後で反省の至るばかりでした。本日はごゆっくりとなさってください。また、皆様と会話をしながら親睦を深めていきたいと思っておりますので、どうぞ皆様宜しくお願ひ致します。神戸垂水ロータリークラブも、より一層皆様のお力になるようにさせて頂きたいと思っております。どうぞご指導・ご鞭撻の程宜しくお願ひいたします。

会合開催報告

・神戸垂水 R.C. 神戸西神 R.C. 9月24日(木) 例会 18:00~18:15

合同観月例会 懇親会 18:15~20:20

於:西神オリエンタルホテル 4F

出席者:神戸垂水 R.C. 会員 19名・事務局 2名

神戸西神 R.C. 会員 28名・事務局 3名

近隣クラブ例会プログラム (欠席会員はメイクアップをして下さい)

月日	時間	クラブ名/会場	プログラム
10月2日 (金)	12:30	神戸西 *1	会員研修 羽賀紘一会員
	18:30	神戸北 *2	休 会(定款により)
	18:00	明石南 *3	ロータリー雑感 ロータリーの精神について 灰野信彦会員
10月5日 (月)	12:30	神戸東灘 *4	→移動例会 観月家族例会の為 18:40~ 於:ルミナス神戸2
	18:00	神戸南 *5	会長スピーチ 伊田昌弘会長/新会員卓話 山本宏光会員
10月6日 (火)	12:30	神戸東 *1	神戸・三ノ宮センター街 過去・現在・未来 松谷齋泰会員
	12:30	神戸ベイ *4	卓 話 山口 元会員
	18:30	神戸六甲 *2	創立 28 周年記念例会
	18:30	神戸中 *1	米山月間に因んで 姜 秉俊さん
	12:30	明石北 *6	ガバナー公式訪問
10月7日 (水)	12:30	神戸須磨 *7	難聴と補聴器の話 古閑次夫会員
	18:30	神戸ハーバー *2	クラブアッセンブリー 迫田会員
	12:30	明石 *6	未 定
10月8日 (木)	12:30	神戸 *5	米山月間例会 米山記念奨学会委員長 川崎厚志会員
	12:30	神戸西神 *8	タイ王国スタディーツアー報告会 滝川第二中学高等学校 I.A.C.顧問 玉田龍太郎先生・滝川第二中学 I.A.C. 広瀬未沙さん
	18:00	神戸有馬 *9	会員増強フォーラム 1 川上委員長
	17:30	明石西 *	ヘッドスパが奏でるロータリーの青春 BIOTECH 三ノ宮サロン 店長 三島基巳氏
例会場: *舞子ビラ *1 ホテルオークラ神戸 *2 クラウンプラザ神戸 *3 明康殿 *4 神戸ベイ・シェラトン *5 神戸ポートピアホテル *6 グリーンヒルホテル明石 *7 須磨観光ハウス *8 西神オリエンタルホテル *9 有馬グランドホテル			

<地区よりのお知らせ>

・ロータリー財団セミナー

日 時：10月12日(月・祝) 受付13:00～ セミナー13:30～16:45
場 所：神戸学院大学ポートアイランドキャンパス D号館 2F 201号室
出席者：近平会長・中塚ロータリー財団委員長・星島社会奉仕委員長

・米山日本文化セミナー

日 時：11月8日(日) 7:45 三宮集合 17:30 三宮解散(予定)
場 所：淡路島 伊弉諾神宮・鳴門公園：渦の道・淡路人形浄瑠璃館・北淡震災記念公園等
会 費：奨学生無料 学友会3,000円 カウンセラー5,000円 その他ロータリアン7,000円

・奉仕活動合同セミナー(三宮会場)

日 時：11月15日(日) 受付13:00～ セミナー 13:30～16:30
場 所：三宮コンベンションセンター 5F 501・502・503号室
出席者：近平会長・星島社会奉仕委員長・松下国際奉仕委員長

・ポリオ撲滅チャリティーコンペ

日 時：11月16日(月)8:00 スタート(競技終了後、表彰式・パーティーを行います)
場 所：小野ゴルフ倶楽部
登 録 料：10,000円(チャリティー費3,000円含む)
プレー費：16,000円(キャディーフィー・カート代込) <プレー費・昼食代等は各自精算>
出 席 者：澤村会員・善國会員

・職業奉仕/増強・拡大合同セミナー

日 時：2015年12月6日(日) 受付13:00～ セミナー 13:30～15:30(予定)
場 所：神戸ポートピアホテル 南館B1F トパーズ
内 容：講 演「職業奉仕の動向」 パストガバナー 深川 純一(伊丹R.C.)
増強・拡大委員会メッセージ 「増強/タテ横ななめ」
増強・拡大委員長 野瀬 操(姫路西R.C.)
出席者：職業奉仕委員長・増強・拡大委員長・入会5年未満会員・クラブからの推薦会員
以上の中から3名

R. I. 2680 地区 ガバナー 丸尾研一氏 公式訪問

今日は来るのが楽しみでもあり、緊張でもありました。神戸垂水 R.C. は、創立が 1974 年 11 月 30 日、そして結成された子クラブが神戸西神 R.C. であります。神戸垂水 R.C. が神戸西神 R.C. を作ってくれていなければ、私は今ここに立っておりません。私がここに立っているのは、すべて神戸垂水 R.C. さんのおかげだと考えております。

神戸垂水 R.C. さんは神戸国際大学附属高等学校 I. A. C. をお持ちであります。そして垂水プロバスクラブも提唱されております。実は会長さんをお願いしましたが、ここでもう一個ローターアクトクラブを創りませんか。すると、神戸垂水 R.C. はフルオプション状態になります。いかがでしょうか。ぜひお考え下さい。そのためには RYLA に若い人たちを送って頂きたい。今日も会長さんに申し上げました。20 代の方を 10 名送って頂くと戻ってきた瞬間にローターアクトクラブの誕生です。どうでしょうか。

永田さん、渡邊さんには地区委員としてお世話になっております。ありがとうございます。地区委員は 140 名～150 名程度います。委員会が 11、小委員会 23 くらいに分かれております。半年で 95～100 回近く委員会が開催されます。年間で 190 回はあります。公式訪問もあります。いかにガバナーが肉体労働者であるかという証拠です。

近平会長には「初心を忘れずよく学びよく遊び和をもって明日に向かって共に歩む」という素晴らしい方針を出して頂きました。そして台湾の基隆東 R.C. とも良好な友好関係を続けてこられているというお話もお聞きしました。

私のロータリー歴は 26 年です。もちろん皆勤です。このクラブの先輩ロータリアンから「ホームクラブは出なさい。メイクアップも行きなさい。両方とも 100% 行きなさい」とお伺いしました。言われた場所も光景も覚えています。ホームクラブとメイクアップ合計 200% を 3 年間しろと言われました。ロータリーに入ってまだ半年も経っていなかったその時の私の答えは「そんなあほな」です。でもこの事が 10 年 20 年とロータリーを続けていくうちにじんわりと効いてきました。やっぱり素晴らしい事をおっしゃってくれたのだと今では本当に感謝しています。

皆さんも人生のターニングポイントみたいなものが色々あったかと思います。私にとって人生の大きなターニングポイントはロータリー入会でした。この入会前と入会後で考え方がかなり変わりました。いい方向に変わりました。もう一つの大きな変換点は 1995 年の阪神淡路大震災でした。あの時、地球最後の日が来たのかと思いました。生きているか死んでいるかは紙一重です。あれから人生観が変わりました。今生きているだけで儲けものだと思えるようになりました。そうすれば何も怖いものはなくなりました。

皆さん、ロータリークラブとはいったい何なのでしょう。私が断言できる事は、絶対に奉仕団体ではありません。でも、奉仕をします。寄付団体でもありません。でも、寄付もします。まして慈善団体でもなく NPO でもありません。私たちはロータリークラブなのです。週に 1 回こういう例会を開いています。これは非日常の世界であります。この例会が終わると日常の世界に戻っていかれます。皆さんそれぞれお仕事の違いです。1 週間の間にちょっとくじけたり、心が傷ついたりしても、1 週間後にまた友と出会える例会があるのです。ここでもう一度心を立て直し、気持ちを入れ替え、また日常の世界に戻っていく。この週 1 回が本当に大切だと思います。これが奉仕団体であれば月 1 回もやれば十分です。私達はロータリーを通じて色々な人生観を学んでいくと思います。色々な人の人生観も学んでいます。本当にお金に代えられない貴重な時間です。

110 年前の 1905 年、ロータリーは友との集い、例会から始まりました。これは今も変わりません。例会がクラブの出発点です。逆に例会がなければクラブは成立しません。例会出席について私はこう考えます。「このクラブの例会が開かれているからあなたが出席するものではありません。あなたが出席するためにクラブ例会は開かれています」こう考えたらどうでしょうか。ものすごくありがたいです。そして、どんな何百人という大きなクラブでも実は土地も大きな建物も持っていません。ロータリークラブというのはほとんど財産を持っていません。何を持っているのか。皆さんの良い心、良心を持っています。これがロータリーの全財産だと思います。よき心を持っていらっしゃる。そしてこうやって友との集いに来ていらっしゃる。例会は本当に素晴らしいものであります。

私もずっとビジネスをやっていますが、日々競争にさらされています。競争社会です。時々くじけたり、傷ついたりします。でも、救ってくれたのがクラブ例会でした。私にとってクラブ例会は心のオアシスと言ってもいいくらいです。ロータリーから色々なものを授かりました。いつかは恩返しをしなくてはならないと思いつつ、今がその時かなとも思っています。

R. I. 会長の K. R. ラビンドランさんを紹介致します。彼はスリランカ出身、コロンボ R.C. 所属であります。

R. I. 会長といえども〇〇クラブ所属なのです。絶対にクラブが軸足なのです。彼はプリントケアという会社の CEO です。ティーバッグの袋とタグを作っている会社です。一日の生産量は 1 億袋以上です。世界的なシェアを誇っています。私達も知らないうちに彼の会社に貢献していると思います。今年度の R. I. 会長テーマは「Be a gift to the world (世界へのプレゼントになろう)」であります。これは R. I. 会長がヒンズー教を通じて学んだある教訓から出したということですが、この話は最初のガバナー月信に掲載しておりますので割愛させていただきます。

ラビンドラン会長の言葉です。「私たちの命は永遠ではなく、いつか終わりが訪れます。そしてその終わりは思ったより早く訪れます。そしてそのことを日々忘れがちです。でも残された時間はどう使うべきでしょうか。ロータリーで私たちはよき行いを目指しております。大勢の人に人間の尊厳を与えたアブラハム・リンカーン、疎外された人たちに慈悲の心を伝えたマザー・テレサ、虐げられた人々に平和的な変化を与えたマハトマ・ガンジー。彼らは皆自分自身を捧げ、人生を自ら捧げました」ラビンドラン会長は、「身を捧げよう」ということを何度もおっしゃいました。その時私は会場でスピーチを聞いて、ある人の顔が浮かんできました。元 R. I. 理事の今井鎮雄先生です。今井先生は生前、「自らを捧げよう。身を捧げるんだ。手を抜くな」と叱咤激励されました。今井先生は本当に自ら青少年奉仕に生涯を捧げられました。実は昨日の夜、今井先生のお宅に訪問して、もう一度今井イズムの掘り起し、理念等をおさらいしてきたところです。「私は公式訪問で必ず今井先生のお話をしています」と言いますと、遺族の方は大変喜んで下さいます。

また、ラビンドラン会長は「品物でもなく、お金でもなく、気持ちのこもった温かい手を差し伸べて下さい。特に思いやりのこもった温かい優しい手を差し伸べて下さい。『Be a gift to the world』世界へのプレゼントへ自らがなして下さい」とおっしゃいました。

R. I. の第一の課題、そして R 財団の最優先事項でもありますポリオのお話をします。25 年前、ロータリーはポリオ撲滅の宣言をしました。25 年前、ポリオ常在国が 125 か国ありました。そして毎日、1,000 人以上の子どもたちがポリオ、麻痺障害を患っていました。今、常在国はあと 3 か国となりました。嬉しい事にアフリカからの症例は報告されていません。あと 2 年続けると、アフリカはポリオ撲滅宣言が出来ます。今年になっても発症例の報告があるのはほとんどパキスタン 1 か国からの報告であります。そしてこの国で私たちが戦うのはポリオウィルスではなく、抑圧された力、無知からくる残忍さ、はっきり言いますとテロリストです。テロリスト達からポリオ予防接種従事者の命を守ることから始めなければなりません。強い憤りを感じます。今年になっても悲しい報告が届きました。ポリオ予防接種従事者が村から村へと回っているのですが、移動中は武装した人たちが守っています。しかし、大きな集団に襲われて全員殺されました。何という事でしょう。もうどうしようもない。我々はいったい何ができるのだろうと考えました。自分がポリオワクチンを持ってパキスタンへ行こうとも考えましたが、多分どこかの組織に捕まって紙を持たされて皆さんにご迷惑をかけるだけです。どうしたらいいのだろう。募金しかないんですね。そういう思いで今日会長さんにポリオの募金箱をお渡ししました。再来週に発表されると思いますが、実はこの小さな赤い募金箱は、色んなお店のレジの横において頂くという趣旨です。そこで集まる 5 円 10 円 15 円 20 円が貴重な浄財なのです。そしてロータリーはこういう活動をやっていますという広報にもなる一石二鳥の話であります。私も何か所か置いているのですが、ある三ノ宮の居酒屋さんでは数か月で 20,000 円ほど集まっていました。もちろん見かけたロータリアンの人が小銭を入れてくれているというのもあるのですが、全然関係のない市民の方も入れてくれます。本当にありがたいです。

パキスタン政府もロータリーと共にポリオのない世界を目指そうとしています。今、この活動をやっているのがロータリーです。そして皆さんよくご存じのビル・ゲイツです。それにユニセフ、WHO、この 4 者が今最後の追い込みをやっています。2018 年を最終目標として頑張っている最中であります。

ラビンドラン会長はこう言われました。「私達は戦い続け、必ずや勝利します。なぜなら私達はポリオのない未来をプレゼントすると世界中の子ども達と約束したからであります」

そして、ロータリーの事にも触れられました。当組織を形作った基本に立ち返るべきだ、「Back to basic」という事を何度もおっしゃっていました。それはクラブに多様性をもたらす職業分類とおっしゃいました。一時職業分類は会員増強の足を引っ張るんじゃないのかと言われましたが、ラビンドラン会長は職業分類をしっかりとしないとロータリーは必ず危機に陥るとおっしゃっています。心の中で大拍手をしました。私たちは職業人の集まりです。ですから職業分類を大切にしなければなりません。これを受けまして当地区でも職業分類表を見直す予定であります。この 18 年間職業分類表を作ってなかったので、規定審議会等の経緯を踏まえながら今年度中に何とか作成したいと思います。推奨版ですので参考にして頂ければと思います。

そして、ラビンドラン会長は何度も言われました。「私達には選択肢があります。授けられたものを自分

のもとだけに留めるのか。皆さんも多くのものを授けられています。私もそうですが、まず命を授けられました。まだ生きています。そして色んな人から色んなものを授けられました。それを自分だけの元に留めな
いで、入念に、懸命に、惜しみなく生かして下さい。世界へのプレゼントになろう」であります。

私は1989年1月1日、神戸西神R.C.に入会しました。数か月すると次年度のR.I.テーマが聞こえてきました。1989-90年度R.I.会長ヒュー・M・アーチャーさんのテーマは「Enjoy Rotary」でした。このEnjoy
と言う言葉が大変気に入って、自分から前に出て自分から積極的にエンジョイしようという風にとらえ
ました。いつかどこかでこの「Enjoy」を使おうと今まで温めてきました。そして今年度使う場面が出てき
ました。私の行動方針「Try hard to enjoy pure Rotary」このTry hardは、全身全霊をかたむけてという
事ですが、これは皆さんに向けて言っている言葉ではありません。自分自身に向けた言葉です。絶対に手を
抜かずに一生懸命やろうという自分自身に向けたTry hardです。そして、先ほど言ったEnjoy。これは楽
しむ、味わう、ロータリー的に言いますと精神的親睦も入ります。色んな意味で積極的にEnjoyしようとい
う意味でつけています。pure rotaryの「pure」、私の想いの大部分はここに込めております。通常の訳は
「真のロータリーを一生懸命楽しみましょう」と訳されていますが、本当の意味は純粋さです。それとロー
タリアンが目指す高潔さです。そしてもっと自分の想いがあります。美しさです。ロータリーは美しい世界
です。この美しい世界、美しいロータリー観がもう50年100年もっと続きますようにという願いを込めた
pureであります。

入会した時にロータリーのモットーがありました。「He profits most who serves best」実はこの言葉
に頭を殴られたような感触がありました。私は商売をやっています。日本では近江商人の「三方よし」とい
うのがありますが、今更ながら「He profits most who serves best」これが商売の原点なのだ、この基本
姿勢がなければ何をやっても上手くいかないだろうと思いました。もう一つのモットーが「Service above
self」、超我の奉仕と訳されています。こちらに超我の奉仕賞を頂いた大島先生がおられます。「Service
above self」これはもともと「Service not self」だったのですが、実は私も奉仕という言葉が全自分を否
定して世の為人の為と考えていた向きもありました。「そんな根性はない」と思いながら、奉仕というの
はそういうものなのかと、滅私奉公を考えていました。でもそうじゃないということも教わりました。教わっ
たのは千草会の小堀憲助先生であります。先生に直接言われました。

「あなたは自分さえよければいい人間か」「いや、そんな人間にはなりたくありません」

「あなたは人の為に100パーセント自分自身を捧げられますか」

「いや、先生すみません、そんな根性はありません」

そう言うと、先生は「それでいいんだ。自分の利益を考えていいんだ。そしてそれと同等以上に相手・社
会の事を考えるのが奉仕の概念だ」とおっしゃいました。なんだそうだったのか、0か100で考えていた自
分がちょっと馬鹿馬鹿しいなと思ったくらいであります。

皆さんロータリーバッジを着けていらっしゃいます。この胸のバッジが輝くとき、皆さんはクラブの定
款・細則を順守して、ロータリアンの三大義務を果たしますという約束のもとにこのバッジを付けられまし
た。「胸のバッジが輝くとき」という詩がありますので、これを朗読して終わりたいと思います。

「私はあなたの友です いつもあなたの隣にいます あなたの喜びは私の喜びです

あなたの悲しみはわたしの悲しみです あなたが困っているときは 我が身ならどう考えるか

それを考え 手を差し伸べる それが無心にできるよう 私はロータリーを学んでいます

それが無心にできたとき 胸のバッジは輝きます」

ご清聴ありがとうございました。